

ひろしま感性イノベーション推進協議会運營業務企画提案書評価基準

評価項目 (配点：各4点)		評価基準	係数	配点
提案内容	実施方針	○目指す姿は適切か。 ○現状や課題などをふまえ、明確かつ効果的な課題解決方針が記載されているか。	×3	12
	普及啓発・人材育成	○新規会員企業の増加が見込める内容になっているか。 ○ワークショップは、企業が感性工学等を活用したもののづくりに自社で取り組むために、必要な知識を習得し、実践する意欲を高められる提案となっているか。 ○企業向け手引きについて、事務局との検討が進むスケジュールとなっているか。	×5	20
	企業内展開支援	○十数件の事業化・着手が実現できる計画や体制となっているか。 ○プロジェクトチームの支援により、3件の成功事例の創出が期待できる内容になっているか。	×5	20
	会員企業交流会又は成果発表会	○企業同士の交流に繋がる内容になっているか。 ○開催規模や集客に向けた取組は具体的で適切かどうか。	×5	20
実施能力	実施体制	○円滑に業務が遂行できる体制となっているか。 ○業務従事者は十分なスキルを有しているか。 ○類似業務の実績を有しているか。	×3	12
	実績・強み	○感性工学に関連する独自のネットワークを有しているか。その他、提案者独自の優位性・特長があるか。	×2	8
	実施スケジュール	○実施スケジュールは計画的で実現可能なものか。	×2	8
合 計 点 数				100

(評価点の配点基準)

評価	劣る	やや劣る	普通	優れている	非常に優れている
点数	0	1	2	3	4

※評価点の合計点数が満点の6割に満たない提案については、選定対象としない。

事務局事前ヒアリング項目

事務局は、審査の前に、次の項目について、提案者へヒアリングを実施する場合がある。

- 1 実施方針
感性価値の定義は広島県のアクションプランに相反していないか。
ターゲットの選定は広島県の産業構造を踏まえた具体的なものとなっているか。
- 2 業務の実施内容
令和6年度の目標達成に繋がる具体的な内容になっているか。
- 3 支援体制
プロデューサー、担当者、責任者は適切に配置されているか。
- 4 見積額
予算上限額内に留まっているか。提案内容に対して経費は妥当か。